



自家消費型太陽光発電サービス「TERASEL ソーラー」を 株式会社佐藤渡辺のアスファルト合材工場へ導入いたしました

伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡田賢二、以下「当社」）は、株式会社佐藤渡辺（本社：東京都港区、代表取締役社長：石井直孝、以下「佐藤渡辺」）が運営する横浜合材工場（神奈川県横浜市）へ、自家消費型太陽光発電サービス「TERASEL ソーラー」を導入いたしましたことをごお知らせいたします。

当社が提供する本サービスは、工場や倉庫などの屋根に太陽光発電設備を設置し、発電した電力をお客様に自家消費いただく定額サービスです。2050年の脱炭素社会実現に向け、あらゆる企業に環境対策が求められる中、再生可能エネルギー由来の環境に優しい電力を自家消費いただくことでお客様のCO2排出量およびエネルギーコストの低減を実現するビジネスモデルとなります。

今回は、佐藤渡辺が共同企業体として運営されている横浜合材工場（横浜アスコン共同企業体）へ、自家消費型太陽光発電サービス「TERASEL ソーラー」を導入いたしました。導入前と比較し、本工場の使用電力は約7%削減、CO2排出量は約48t削減となる見込みです（いずれも年平均）。また佐藤渡辺は環境方針の下、環境負荷低減に取り組まれておりますが、特に本工場では自家消費型太陽光発電の導入に加え、加熱アスファルト合材の製造時にカーボンニュートラルLNGを使用した都市ガスを採用されており、さらなるCO2排出量の低減を図るなど環境対策を強化されております。

当社は佐藤渡辺と本サービスを通じてさらなる連携強化を図ると共に、今後も自家消費型太陽光発電サービス「TERASEL ソーラー」を中心とした多様な環境商材をご提供し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【株式会社佐藤渡辺 導入設備概要】



	横浜合材工場（横浜アスコン共同企業体）
所在地	神奈川県横浜市瀬谷区目黒町 36-2
太陽光パネル	109.06kW
CO2削減見込み	年平均 47.7t 削減
使用電力削減見込み	年平均 6.8%削減
運用開始時期	2022年6月1日

【株式会社佐藤渡辺 横浜合材工場】



(工場全景)



(太陽光パネル全景)

【本事業に関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社

電力・ユーティリティ部門 電力販売部 TERASEL ソーラー・EV 課

上岡・緒方 TEL : 03-4233-8055

(TERASEL ソーラー公式 HP : <https://www.terasel.jp/lp/teraselsolar/#>)

【本リリースに関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社

経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室

青柳 TEL : 03-4233-8003